

平成29年度 足利市立桜小学校グランドデザイン

栃木県教育振興基本計画 2020
—教育ビジョンとちぎ—
とちぎから世界を見つめ
地域とつながり、未来に向かって
ともに歩み続ける人間を育てます。

足利市学校教育の推進上の基本的な視点

- 個への着眼
- 人間関係づくり
- 主体的な生き方

学校教育目標

本気で学習する子
明るく心豊かな子
健康でたくましい子

子どもにとって

「早く行きたい、今日も
来てよかった」と言える
学校をつくる。

- よくわかる授業を展開する。
(理科教育の研究を推進する)
- 一人一人がよさを発揮できる
学びの場の環境を整える。
- 歯と口の健康や運動に親し
む習慣づくりに努める。

教職員にとって

「創意が生かせ、運営す
る主体である」ことが実
感できる学校をつくる。

- 最大かつ最良の教育環境は
教師であることを常に意識
して、実践に努める。
- よくわかる授業のできる専
門性を絶えず高めるよう、
日々研究と修養に努める。
- チーム桜小として前進する。

学校課題
一人ひとりを生かす育てる教育

保護者・地域の方々から

保護者・地域の方から「敷居が低い、安心して任せられる」
と言われる学校をつくる。

- 毎日が学校公開日。いつでも学校に来て見てもらうことで、学校教育を
理解してもらうように努める。
- PTA や地域の行事に積極的に参加し、つながり合い、相互理解に努める。
- 地域教材や人材を積極的に活用した特色ある開かれた学校づくりを推進
する。